



## 夏休み、海外旅行や遊学にて学ぶべきこと

中国の学校は7月から9月の新学期が始まるまで、2ヶ月の夏休みです。中国では日本のお盆休みや欧米諸国のバケーションのような法律上の夏期休暇はありませんが、最近では夏期休暇を取る人が増えています。以前に中国の教育事情について取り上げましたが、中国の保護者は一人っ子政策を背景に、子供に費やす消費を惜しまない傾向があり、この時期になると旅行会社は家族旅行商品や子供向けの海外語学研修やサマースクールの販売に力を入れます。

先日、南京のある中学生が、エジプトの3,000年以上の歴史ある遺跡の壁面に、自身の名前を刻印したというニュースが話題となりました。この遺跡を訪れた別の中国人旅行者が写真をネットに公表し、ネットユーザー達の人海戦術により南京市の中学生であることが判明した上、個人情報も公開されたため、中学生の保護者が謝罪することで事態は収拾しました。中学生の個人情報をネット上で暴露するという非道徳な行動は見られたものの、中国でも今回の騒動を「中国の恥さらし」として、不愉快に感じる人が多かったのは納得がいきます。

中国<sup>りょゆう</sup>旅游研究院によると、昨年海外に行った中国人は約8,300万、つまり全体の約6%程度です。ちなみに余暇で海外に出かける人は更にその内の一部です。このように、一般市民に海外旅行が普及して間もない中国では、海外でのマナーや常識を理解していないため、現地で不愉快に思われたり、利益を追求しすぎた余り、詐欺まがいの商品を販売する旅行社が後を絶ちません。中国では、往々にしてハード面は整っているものの、ソフト面がそれに伴っていないということがありますが、海外旅行においてもそれが露呈しているのです。

先日、日本将棋を上海市内の100を超える小学校で8万人

の子供達に教えている団体の方と話す機会がありました。保護者からの評判は、将棋は頭脳スポーツと言われるほど子供の勉学に有益な上、礼儀正しさも身につくと、好評のようです。とくに興味深かったのは、日中間での将棋交流や研修を目的とした5泊6日の日本旅行を親子2名15,300元(約23.5万円)で募集したところ、数日間で10組20名の参加申込みがあったそうです。

日本は世界でも有数のソフトパワーを持つ国です。日本人の礼儀正しさ、親切さ、堅実さが、清潔で住みよい街をつくり、技術力のある多くの世界的有名な企業を生み出しています。最近の中国メディアでもマナーや品性の向上を訴えており、この点では特に日本に学ぶ必要があります。控えめな国民性からか日本は国際社会で、欧米などと比べPRの面で遅れをとってしまう点もありますが、我々中国人はこれからもあらゆる面で、日本に学び、日本と協力していく必要があると確信しています。

協広島総合卸センター 囑託  
(前上海事務所 所長)  
蔡 徳 栄

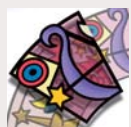


中国大手旅行社

### 今月の 占い師

小泉マーリ (コイズミ マーリ)

デジタルコンテンツ黎明期より占い師として活動を開始。これまで鑑定した人数はのべ1万人以上。  
占術: 西洋占星術・タロット・数秘術ほか 活動歴: インターネット「マーリの恋愛占い」(Softbank/au) 「運命占星術」(Nifty) 「マーリの恋愛占星術」(DION/ODN) 「西洋占星術」(DION/ODN) ほか多数



射手座生まれ 11月23日～12月21日

制限をはずして自由になることが結果を出すための近道。



山羊座生まれ 12月22日～1月19日

古いやり方を手放して本当に望んでいる生き方を目指して。